

合金 大和

NC合金
の棒・板

今秋にも在庫販売

納期対応強化で国内需要捕捉

銅合金の鑄造品や鍛造品などを手掛ける大和合金(本社・東京都板橋区、社長・萩野源次郎氏)は今秋からを

めどに、注力製品の一つに位置付けているNC合金の棒・板の在庫販売を始める方針。価

格が高騰しているベリリウム銅からの代替需要に対応する体制を強化し、国内市場での販売をさらに積極化する。現在NC合金の棒・板は顧客ごとにオーダーメイドで製造して

おり、その納期は2カ月程度。一定量の在庫を確保することによって数日に短縮する。NC合金はコルソン合金をベースとした同社の開発合金。銅にニッケルやシリコン、クロムを添加しており、高い耐熱性と優れた機械的・物理的特性を兼ね備えていることが特長となっている。

現在では欧州や米国など海外での販売割合が多く、ニーズは増加している状況。国内市場でも電極材料や金型材料としての領域で、ベリリウム銅からの代替需要が高まる可能性が高いとみている。在庫販売はその対応に向けた供給体制を、先行的に整備するための施策。今後は定尺品を在

庫するほか、母材を顧客の求める長さに切断して提供し納期対応力的大幅な強化を進める考えだ。また同社では

ベリリウム銅の棒・板も販売しており、今後その供給は続くという方針。